



## 学塾通信 12月号（第132回）

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

11月3日(金・祝)・23日(木・祝)は授業実施日です。

11月29日(水)・30日(木)は授業調整日です。

早いもので12月号をお届けする時期になりました。

10月21日(土)の塾長講座では高校受験生に対し、2人の先輩が受験へのアドバイスや受験生からの質問に答えてくれました。塾長講座で、このような取り組みをするのは初めてです。受験生は事前に考えていたいろいろな質問をしていました。その中で「どうしてその大学を選んだのですか?」「なぜその学校を選んだのですか?」という質問は、子どもたちの今の心境をよく表しているように感じました。先輩の話聞いて多くの方が納得していたように思います。

私や講師が話をする以上に、年の近い先輩が話をしてくれたことが受験生には伝わりやすかったように見えました。私からの打診を快く引き受けてくれた先輩2人には感謝しています。忙しいなか、後輩のために時間を作ってくれてありがとう。

ふたりのアドバイスで共通していたのは、高校1年生からしっかり学習を頑張ることが、高校卒業後の進路選択において大きなアドバンテージになるということでした。今は希望する高校入試のことで精一杯ですので、その先を考えることは難しいかもしれませんが、このアドバイスは頭の片隅に置いていてください。

学塾が11年、地域に根差して取り組んできたことで、受験生に対して様々な機会を作ることができるようになりました。今後もこのような機会を作っていきます。

さて、高校受験生は12月23日(土)の直前特訓から入試問題を解き始めます。中学受験生は2024年1月13日(土)の統一日まで残りわずかとなりました。

これからは受験日を意識した学習をして下さい。(例:入試まで残り〇日だから、毎日〇個ずつ、単語を覚えなおしよう。など)

毎日の学習を積み重ねることによって入試前日まで学力は伸びます。特に単語や計算、暗記すべき事柄は、数を決めて毎日計画的に取り組んで行きましょう。

そして、困ったときはいつでも、些細なことでも講師に相談するようにしてください。多かれ少なかれ、みなさんは不安や重圧を背負っています。特に、頑張ってきた人ほど「このままで良いのかな?」と感じることが多くなってきます。こんな話をしても良いのかな?と思う必要はありません。ラストスパートに向けて、みなさんが落ち着いて机に向かうことができる環境を作っていきます。



多かれ少なかれ、みなさんは不安や重圧を背負っています。特に、頑張ってきた人ほど「このままで良いのかな?」と感じることが多くなってきます。こんな話をしても良いのかな?と思う必要はありません。ラストスパートに向けて、みなさんが落ち着いて机に向かうことができる環境を作っていきます。

○保護者面談について(随時受け付けています。)

面談を希望される方は info@gakujiyuku.com 宛にご連絡をお願いします。  
日程調整をします。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾の X(Twitter)にて配信しています。

○教室への連絡について

教室への連絡は、一斉配信のメールアドレス宛に要件を送っていただいても教室には届きません。  
お手数ですが info@gakujiyuku.com 宛をお願いします。

メール確認後は、当日ないし翌日までには返信しています。教室からの返信が無い場合は、一斉配信宛に届いている可能性があります。一度ご確認をお願いします。

○冬期講習会・入試直前特訓について

この冬も冬期講習会・入試直前を実施します。申し込み〆切は 12 月 2 日(土)です。  
高校受験生は必須参加です。今年度受験生のみなさんにとって最後の特別講座です。  
入試に直結する内容に取り組みますので、この講座で完成させるつもりで臨んでください。

高 2 生、中 2 生、小 5 生(受験生)のみなさん、いよいよ受験生と呼ばれる日が近づいてきました。受験に臨むにあたってポイントはたくさんありますので、これからひとつずつ伝えていきます。

受験学年を迎える前の冬休みにやっておきたいことは、これまでに学習してきたことの復習です。  
忘れていた知識を思い出し、苦手な単元を克服して受験学年を迎えましょう。

11 月 6 日の週に冬期個別講習会(非受験生～高校 3 年生)・中学受験特別講座・高校受験直前特訓のご案内をお配りしていますので、ご確認をお願い致します。



## ☆小学生☆

### ○G-kids コースのリニューアルについて

小学1年生から3年生までの特別コース「G-kids コース」を次年度から大きく内容変更します。

今までは60分で算数・計算・読解・漢字・知育と多くの内容を扱ってきましたが、今後は「漢字と計算」に特化した内容としてリニューアルします。タブレット等も併用しながら1:2ではなく少人数での指導となります。文章題や図形・読解問題は各種講習会で取り組みます。

文章題や図形・読解をご希望の方はプレミアムコースをお申込みいただければと思います。

こちらは新たに新年度(3月)からG-kidsコースにお申込みいただく方を対象とさせていただきます。現小学1年生・2年生で現在のコースから新学年に持ちあがりの方については、引き続き現状のG-kidsの内容で進めていきます。

### ○中学生のお約束について

#### 新中学1年生のみなさん

公立中学に進学するみなさんに、中学生のお約束を同封しています。

小学部から中学部に進級するにあたり、確認して欲しい教室からのお願いです。中学校生活に慣れ、充実した3年間になるように一緒に頑張りましょう。これまでの指導経験を元にお約束を作っています。

#### 保護者のみなさまへ

中学校の3年間は長いようであつという間に過ぎていきます。いろいろなことに興味を持ったり、親の言うことを聞かなくなってきたりという時期もあるかと思いますが、それは決して特別なことではありません。成長過程のひとつです。

中学入学を期にスマホを持たせるというご家庭については、お子様にお渡しする前にスマホ使用のルールを各ご家庭で確認することをお勧めします。制限をかけるべきところは制限をかけ、勉強をするとき・寝るときにはスマホを近くに置かない、など保護者様から念を押していただきたいです。

子どもたちが興味を持つようにつくられているコンテンツを見始めると、それに費やす時間が多くなってしまいます。

## ☆中学受験生☆

### ○6年生

いよいよ統一日までのカウントダウンが始まります。近年の中学受験を見ていると、初日から3日目までに試験を終える生徒がほとんどです。自主学習においては「当日まで何をすればよいのだろう？」と気になる時期だと思います。

迷ったときは、これまで解いてきた問題集をもう一度解き直しましょう。

本番では、解くべき問題を落とさないことが最も重要になります。解くべき問題というのは、これまでやってきた問題集レベルの問題になります。

解くべき問題とそうでない問題の見極めについては、9月から入試問題をこなしてきているので、上手になっています。これまでやってきたことを総チェックする意味で、問題集を解き直してみましょう。

### ○4・5年生

中学受験コースは中学入試の時期が1月のため、学塾の他コースよりも早い2月が新年度となります。5年生のみなさんも入試まであと1年2ヶ月です。6年生の9月からはそれぞれの志望校対策ができる進度で考えています。そのため、これまで学んできたことを反復練習するようにしてください。

新5年生の3教科受験者は算数・算数・国語・理科の週4コマとなります。

日時の調整をよろしくお願い致します。

合格率を上げる方法

入学試験の制度を知り

出題される問題、傾向を把握し

入試本番で「解くことができる問題」を確実に解く。

## ☆中学 1・2 年生☆

### 【1 年生】

中学校入学から半年が経ち部活や勉強のサイクルが定着してきたように思います。多くの人は普段は塾の宿題と学校の宿題、テスト前はテスト勉強を頑張るという流れになってきていると思います。

高い意識を持ち、文理学科や同じようなレベルの学校を目指したいという人は、それ以外の時間でも自主学習の時間を取るようによしてください。まずは新中間レベルをスラスラと解くことができるようになることを目指してください。

### 【2 年生】

次年度からの受講科目について

高校受験生は受験指導の関係上、英数は必須受講となります。

3月の新年度開講から授業をスタートできるよう、習いごと等の調整をお願いします。

現在、数学もしくは英語のみの単科受講の方は、3月より英数での受講をお願い致します。

塾長講座について

4年前から高校受験生に実施している塾長講座について、新中学3年生の方にもご案内をする時期になりました。

月に1回集まり、受験勉強において大切なことを伝え、自主学習のペースメーカーとなるような課題テストを実施します。(理科・社会・英単語・漢字)そして、実力テスト・模擬テストの過去問などに取り組みます。

過去4年間、高校受験生は原則必須受講ということで進めてきましたが、これまでの取り組みを振り返り、次年度からはすべての回に参加必須にはせず、必須回と希望者のみの参加回に分けて実施をする方針に変更します。2月に新年度保護者会を実施しますので、その中でも説明します。

## ☆高校受験生☆

これからは受験をする学校でどのような問題が出題され、入試本番で何点をとることが必要なのかを分析していく時期になります。入試を迎えるまでに、入試当日、試験開始の合図が鳴った直後から、どのように問題を解いていくのかをイメージできるレベルまで持っていくことが目標です。

定期テストとは違い、入学試験は100点をとることを目標にするテストではありません。合格点を一点でも上回ることが目標です。まずはこの意識転換が必要です。(必ずしも、学校の偏差値＝問題の難易度になっているわけではありません。)私立専願の人であれば10年分ほど、公立高校を志望する人でも予想模試を含めて10年分ほど実践演習を積みますので、そのなかで取るべき問題を見極められるようにしていきましょう。

## ○入試直前特訓について

入試直前特訓は 12 月 23 日(土)が初日です。13 時開始です。

持ち物は筆記用具のみです。時間に遅れることの無いよう、よろしくお願い致します。

冬以降の特別講座は入試直前特訓・英作文対策講座・C 問題対策と 3 つの講座を準備しています。

このなかで優先順位が一番高いのは入試直前特訓です。英作文対策講座・C 問題対策は強化したい単元をピンポイントに指導するので、C 問題出題校を受験する人には受講していただくことをおすすめ致します。学習状況を見てこちらからも提案します。

不明な点がございましたら、教室までご連絡下さい。

## ○保護者様からの質問にお答えします。

「入試直前特訓のコース変更はできますか？」という質問を毎年受けます。例えば、公立の一般選抜を考えていたが、学校の懇談の後に私立専願になったため、直前特訓を公立の一般選抜ではなく私立にコース変更できるかどうかということです。

➡コース変更できます。進路の状況に合わせて対応しますのでご安心ください。

## ○授業の追加・変更について

受験まで半年を切り、受講科目の追加・変更の連絡が増えてきました。受講科目変更については、随時受け付けています。相談等も含めて、希望があれば教室までご連絡をお願いします。

## ○進路面談について

11 月・12 月の学校での面談を経て、改めて塾でのご相談を希望される場合は、随時実施します。(案内文等は配布しません。)希望される方は教室までご連絡をお願いします。

## ○中 3 塾長講座について(最終回)

課題テスト 2023 年 11 月 25 日(土) 13 時 30 分～17 時 45 分

課題テスト 英単語・理科・社会・漢字

※原則全員参加をお願いします。

部活動などで欠席される場合は欠席届をご提出ください。

12月以降の塾長講座は入試直前特訓に移行し、入試に向けた最終確認・実践演習を行います。

1月から実施してきた塾長講座は、11月が最終回です。

中学3年生のみなさん、今年の12月から1年間ありがとうございました。

もちろんこれがゴールではありません。最後まで油断せず、全員合格に向けてやり切りましょう。

## ○模擬テストについて

第7回 五ツ木模試 12月10日(日) 必須回最終

希望する学校での受験となります。全員申込書の提出をお願いします。



## ☆大学受験生☆

高校生のみなさんの課題は「中学生に比べてテスト範囲が広がったが、どう対応するのか？」ということです。少しですがアドバイスします。

### ・ テスト範囲が広すぎる

基本的に1、2日勉強しただけでは間に合わないので、テスト本番の3週間前から計画を立てる。そして予備日を2日作っておく。予定通りに進まなかったら予備日を使えばいいし、予定通りに進んだらその2日を有効に使えばいい。

### ・ 理系の教科について

問題を見て解く時に、頭で考えてから答えを見て確認をするという勉強法はしない方がいい。必ず書く。書いてみたら意外と書けないことが多い。(特に数学)

テスト勉強には問題集を使うことが多いと思うが、自分ができる問題は確認程度で早く終わらせて、できない問題をたくさん解く。できる問題を解いても時間の無駄なので、わからない問題をできるようにするという意識が大切。とにかく効率よく問題を解くことが大事。

・ 英語

英単語を毎日 20 個は覚えた方がいい。英単語を知らないと読めないし、問題も解けない。また、英語の長文はなんでもよいので毎日読む。1 週間も読んでいないと感覚が鈍る。

・ その他

テスト前に限らず、睡眠時間を 6~7 時間は取る。授業をしっかり聞いていれば、問題を解くのに困らなかったはずが、授業で寝てしまい聞いてなかったとなると無駄に勉強する時間が必要になる。

朝ごはんは必ず食べる。朝ごはんを食べていない生徒の成績がよかったというケースは今まで聞いたことがない。食べないと元気もでないし、授業も集中できなくなるので、食べていない人は気を付けた方がいい。

普段の生活で効率的な勉強ができるように取り組んでいきましょう！

高校生の自宅学習をサポートするために新たな仕組みを考えています。

簡単にいうと、365 日・24 時間 オンラインかチャットでわからない問題を解説できるような仕組みです。

11 月・12 月と数名の塾生にトライアルをしていただき感想を聞きたいと思います。

2023 年度 塾生募集について

お友達紹介キャンペーン

紹介された方 入会金無料・紹介者 3000 円分のクオカード

【高1~3】	若干名
【高校受験 中3】	募集終了
【高校受験 中2】	募集終了
【高校受験 中1】	3 名
【中学受験 小6】	募集終了
【中学受験 小5】	若干名
【非受験 小学生】	若干名

学塾【URL】 <https://gakujiyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujiyuku>  
【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujiyuku/>